

部活動活動方針 佐倉市立根郷中学校

教育目標

1 学校教育目標

「志を持ち、未来を切り拓く、生徒の育成」

2 部活動の目的

- ・教育活動の一環として個性の伸長を目指し、心身の調和のとれた発達をはかる。
- ・異なる年齢集団で活動することにより、人間関係形成能力を育成するとともに、社会性を養う。
- ・日々の自主的な活動をとおして顧問の先生のもとで心身を鍛え、自主性、責任感、協調性を養い、豊かな人間性を養う。
- ・技術を向上させるとともに、生涯にわたってスポーツや文化活動に親しむための資質や能力を育てる。

部活動の基本方針

1 適切な指導

- ・指導に当たっては生徒の自主性・自律性を尊重した指導を行い、体罰やハラスメントの根絶を徹底する。
- ・活動計画を作成し、短時間で効果が得られる合理的で効果的な指導に努める。
- ・顧問と生徒とのコミュニケーションを十分に図り、生徒一人一人の体力や技能などの実態に応じた指導に努める。

2 適切な活動時間

- ・生徒の心身の健全な成長を促すため、1日の練習時間は、平日は2時間程度、学校の休業日は3時間程度を基本とする。
- ・平日は月曜日と木曜日、休日は土曜日、日曜日どちらかは原則休養日とする。大会や日曜日の大会のために土曜日に練習を行う等、土曜日、日曜日の両日に実施した場合は、他の日に休養日を振り替え、健康への配慮を行う。
- ・長期休業中は、学期中の休養日の扱いに準じるが、十分な休養を取ることができるよう、まとまった休養期間を設ける。
- ・定期テスト3日前より当日までを休養日とする。
- ・大会直前のため休養日等に特別練習を行う場合は、希望する生徒の保護者の了承及び校長の許可を得て行う。

3 事故防止

- ・施設・設備の点検や安全に配慮した練習を行い、事故防止に努める。
- ・生徒の心身の健康状態を把握するとともに、熱中症の防止など練習条件を考慮して練習内容を設定する。
- ・登下校や校外活動時における安全指導を継続的に行う。
- ・家庭と連携しながら、生徒自身が健康管理や安全に対する意識向上を図れるような指導に努める。

4 保護者との連携

- ・年に1回以上保護者会を開催し、活動方針や必要経費等の説明を行い、運営に対する理解を得る。
- ・大会の応援や活動の支援などの協力を求める際は、過度な要請にならないよう配慮する。
- ・生徒の健康状態など保護者との情報交換を密に行い、連携して指導に当たる。
- ・大会会場や練習試合会場への移動手段については、保護者の判断のもと決定し、現地集合、現地解散とする。

5 その他

- ・状況に応じて、本方針の見直を行う。